

広報

あなたの暮らしのそばに みはら

おいしいお餅になくれ

田野浦幼稚園の年長児が餅つきを体験。
「よいしょ、よいしょ」と元気な掛け声に
合わせて、力いっぱいきねを振りまいた
（12/6 餅つき交流会 三原きぼう作業
所）



- 新年のごあいさつ..... 2
- 平成30年7月豪雨で被災された方への
支援制度をお知らせします..... 4
- イベント情報..... 9
- 生活情報掲示板..... 10

1

平成31(2019)年
第166号



三原市長
天満 祥典

謹んで新年のごあいさつを申しあげます。市民の皆様には、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。

8名の方の尊い命と市民の皆様様の平穏な生活を奪った平成30年7月豪雨から間もなく半年が経過しようとしています。お亡くなりになられた方のご冥福を衷心よりお祈りするとともに、ご遺族の皆様には心からお悔やみ申しあげます。また、被災された全ての方にお見舞い申しあげます。

本市はこのたびの豪雨災害でかつてない甚大な被害を受けました。現在、被災された方の一日も早い生活再建に向け、災害復旧・復興推進本部を中心に全庁を挙げて取り組んでいるところです。氾濫した沼田川とその支川では、県が事業主体となって堆積土砂の撤去および樹木の伐採、破堤箇所工事などが進められており、今後は県の策定する方針により河川改修などの治水対策が実施される計画です。また、被災した農地と農業用施設も、早期に営農を再開できるように、国の災害査定に基づき、来年度から本格的な復旧作業を進めてまいります。今後も、国、県との連携を密にし、事業の円滑な推進に全力を尽くしてまいります。

本市には、瀬戸内の温暖な気候、豊かな自然、陸・海・空の交通結節点という全国でもまれな交通利便性の高さなど、多くの魅力があります。これらを余すことなく生かし、全ての世代を支える保健・福祉施策や地域経済の活性化、市外からの移住・定住促進や企業誘致、そして災害からの復旧・復興と防災力の強化に、市民の皆様や関係団体と一体となって取り組んでまいります。

今後とも市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとって素晴らしい年になりますことを心から祈念し、新年のごあいさつといたします。

新年のごあいさつ



三原市議会議員
仁ノ岡 範之

謹んで新年のごあいさつを申しあげます。市民の皆様には、日頃から市議会にご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申しあげます。

はじめに、平成30年7月豪雨により犠牲となられた方々に謹んで哀悼の意をささげますとともに、ご遺族の皆様にご心からお悔やみ申しあげます。また、被災された皆様にご心よりお見舞い申しあげます。

本市はこのたびの豪雨により過去に経験したことがない甚大な被害に見舞われました。災害復旧・復興推進本部を中心に、復旧・復興への取り組みが進められると同時に、災害への初動・応急対応などの検証が行われ、自然災害に対する体制強化が進められています。議会といたしましても「平成30年7月豪雨災害調査特別委員会」を設置し、復旧・復興の進捗状況と災害対応のあり方について調査を進めています。今後も行政と一丸となって一日も早い復旧・復興に取り組んでまいります。

さて、わが国は世界に例を見ない速さで人口減少・超高齢社会に向かっており、本市も例外ではありません。そうした中、豪雨災害からの復旧・復興を優先しつつも「働く場の創出」「住み良さの向上」「子ども・子育て支援の充実」などの事業が重点的に進められています。本議会はこれら事業の推進にあたり、使命である市民の皆様の福祉増進と市政の発展に全力を注いでまいります。また、市民の皆様にご積極的に情報を発信していくとともに、皆様の声をしっかりと聞き、市政に反映できるように引き続き議会の活性化に取り組んでまいります。

今後とも市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして幸せな1年であり、大いなる飛躍の年となりますことをお祈りし、新年のごあいさつといたします。

被災(り災)証明書・被災届出証明書の申請はお早めに

豪雨災害で建物や動産に被害を受けた人から、被災(り災)証明書・被災届出証明書の交付申請を受け付けています。公的支援の申請や保険の請求などにこれらの証明書が必要な場合があります。早めに申請

してください。

ところ 税制収納課(市役所本庁2階)、各支所
用意する物 被災状況が確認できる写真、印鑑
☎危機管理課(☎0848・67・6066)

被災した事業者・農業者へ義援金を支給

豪雨災害で被災した事業者や農業者に義援金を支給します。

支援制度	事業者義援金	農業者義援金
対象	土砂や浸水などで施設・設備に直接被害を受け、次の全てを満たす事業者 ①市内に事業所などがあり、被災届出証明書または被害証明書を持っている ②市へ事業所得(農業所得を除く)を申告している	土砂や浸水などで農地、農業用施設に被害を受け、どの農地、農業用施設も公共災害復旧事業の対象にならなかった次のいずれかを満たす市内在住の農業者 ①市に被害を届け出ている ②被害を確認できる物(写真など)を持っている
申請期間	1月7日(月)～3月25日(月)	
支給額	5万円	
申請場所	商工振興課(市役所本庁5階)、各支所	農林水産課(市役所本庁5階)、各支所
用意する物	申請書(申請場所、市ホームページに用意)など ※詳しくは問い合わせてください。	
問い合わせ先	商工振興課(☎0848・67・6072)	農林水産課(☎0848・67・6077)

ご支援いただいた皆さまを紹介します

平成30年7月豪雨による災害では、たくさんの企業・団体・個人から温かい支援をいただいています。感謝の意を込めて、支援いただいた皆さまを順次、紹介します。(順不同・敬称略)

●寄付金・見舞金

〔企業・団体〕株式会社ヤマト実業▽
名取市▽名取市議会▽南三陸町民
一同・南三陸町行政区長連絡協議会
▽南三陸町▽気仙沼市▽三原商工
会議所青年部会▽株式会社RKK
コンピュータサービス▽ニュー
ジラードパームストーン・ノース市
▽馬羊会▽つむぎ隊Orestisさま
れる映画自主上映会▽株式会社ヴ
アリエンテバルコ▽広島県立三原
高等学校第32回卒業生▽山脇楽
市▽山陽建設株式会社・株式会社
中国銀行合同▽株式会社ミヅタ▽株
式会社リアルサービス▽メキシケム
ジャパン株式会社▽株式会社山下
設計▽第一法規株式会社▽攻めの
学校経営セミナー▽コマツグルー
プ義援金▽オリックス・ゴルフ・マ
ネジメント株式会社▽三原市女性
会連合会

寄付金・見舞金の総額

1億755万5030円(平成30年
12月17日時点)

●支援物資・給水応援など

〔企業・団体〕水30株式会社中国営業所▽名古屋市上下水道局▽社会福祉法人さくら学園▽三原駅前商店街振興組合▽海上保安庁第六管区海上保安本部▽安芸典礼▽株式会社イーモ▽株式会社アップモア▽株式会社タブチ▽草竹コンクリート工業株式会社▽株式会社水みらい広島▽森松工業株式会社

●災害ボランティア

延べ1万474人(平成30年12月15日時点)

(来月号に続きます)



▲土砂のかき出し作業をするボランティアの皆さん(本郷ひまわり保育所/平成30年9月23日撮影)

本郷産業団地に オート化学工業(株)の 進出が決定

県と市で整備を進める本郷産業団地に、シーリング材・接着剤などを製造するオート化学工業株式会社(東京都台東区)が新工場を建設することが決まり、県と市、同社は11月29日、市役所で立地協定を締結しました。

同社は、平成32(2020)年から造成が始まる第2期工事分7.4ヘクタールのうち4.2ヘクタールを取得する予定。平成33(2021)年に着工し、翌年10月に操業を開始する予定です。また、従業員約30人を地元から雇用する見込みです。

調印式で天満祥典市長は「明るい話題で市の活性化につながる」と歓迎、岩



▲協定書に署名する(左から)天満祥典市長、岩田邦弘社長、佐伯安史県商工労働局長

田邦弘社長は「地元の人を迎え、県そして市に根付く企業にしていきたい」と抱負を述べました。

県と市は引き続き、本郷産業団地への企業誘致を進め、産業振興や雇用の確保をめざします。

商工振興課

☎0848・67・6013

大和中学校の生徒が 新たなお菓子を考案

大和中学校の1年生が考案したお菓子が商品化され、先月17日、同校で発表会が開かれました。子どもたちが新たな地域の特産物を開発・販売するという市のキャリア教育事業の一つで、生徒たちのアイデアを基に有限会社共楽堂が商品化しました。

生徒たちは同社の人気商品「広島チョコラ」をベースにした新商品の開発に取り組み、地元食材の研究や同社の工場見学などを経て新商品を企画。チョコレートプリンに桃のホイップクリームをあしらった「カラフル広島チョコラプリン」と広島島のレモンを使った「スマイル・レモン・広島チョコラ」の2品が商品化されました。

発表会でプリンを試食した同校の相良亜希さんは「いろいろな食感が楽しめておいしい。みんなにも食べてもらい



▲自分たちが考案した商品を試食する生徒たち

たい」と話しました。お菓子は来月8日の三原神門市で1日限定で販売される予定です。

経営企画課

☎0848・67・6270

新はしご付消防車の 就役式を開催

先月19日、市消防本部に新しいはしご付消防自動車「竜王号」(3代目)が就役しました。平成3年に就役し、行事などでも市民に親しまれてきた2代目の竜王号は老朽化により役目を終え、惜しまれつつ退役しました。

新車両は12階建ての建物に相当する約35メートルの高さまではしごを伸ばすことができ、先端のバスケットには

遠隔操作が可能な放水装置とカメラを装備しています。また、はしごを斜め下方向に伸ばすことができるため、護岸から海面などへはしごを伸ばし水難救助に当たることもできます。新車両は装備品なども含め2億1,340万8千円で導入しました。

就役式で天満祥典市長は「市民の皆さんが安全に安心して暮らせるよう、新車両を活用していきたい」と述べました。

新車両は今年20日の消防出初式で一般公開される予定です。市消防本部では、市民の皆さんの安心・安全のため、消防装備の充実を図るとともに、消防団や自主防災組織と一丸になって防災・減災に取り組めます。



▲高所での消火・救助活動で力を発揮する新車両

消防本部警防課

☎0848・64・5924

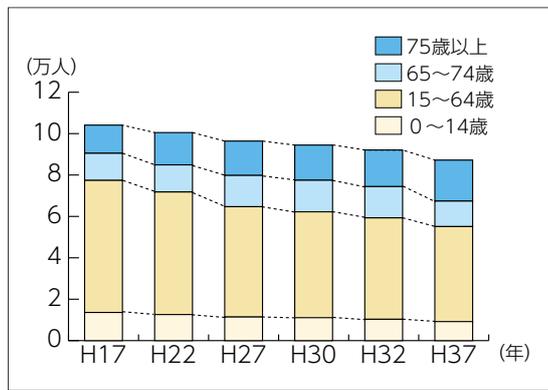


高齢になっても生き生きと暮らせる地域づくりのために

**地域包括
ケアシステム**

進む高齢化

市の全人口に占める65歳以上の人口の割合(高齢化率)は平成30年9月末現在、34.1%で、市民の約3人に1人が65歳以上となっています。中でも、医療・介護を必要とする人が多い75歳以上の人の割合は18.0%で、団塊の世代が75歳を迎える平成37(2025)年には22.7%になると見込まれます。



▲三原市の人口推移と推計

地域包括ケアシステムとは

そのような中、市では地域の皆さんや医療や介護、福祉の専門家などと協力し、高齢者が住み慣れた地域で生き生きと生活することができる体制づくりを進めています。この体制を「地域包括ケアシステム」といいます。地域包括ケアシステムを構築するには、「生活上の課題を自分自身で解決する力」と「み

んなで支え合う力」の両方が必要であるといわれています。

生活上の課題を

自分自身で解決する

高齢になっても健やかな生活を送るためには、「健康診査を受ける」「体力づくりに取り組む」「栄養バランスのとれた食事を取る」など、日頃から自分の健康に気を配ることが大切です。また生活をする上で、「自分でできることは自分でする」という考え方を持つことも重要です。例えば、何らかの理由でヘルパー(訪問介護員)に家の掃除を依頼する場合であっても、全ての箇所を掃除してもらうのではなく、自分でできる箇所は無理のない範囲で掃除するなどです。できることを自分でやり続けることは、活動範囲の狭まりや身体機能の低下を防ぐことにもつながります。

みんなで支え合う力

市内では地域ぐるみで高齢者を支える取り組みが広まっています。その一つとして「いきいき百歳体操」が行われています。いきいき百歳体操とは、椅子に座った状態でゆっくりと行う簡単な体操で、筋力の維持・向上に効果があります。町内会や老人会など56の団体が、週1〜2回、地域の集会所などで取り組んでいます。体操の後に食事会や交流会などを開くところもあり、健康づくりだけでなく、住民同士の交流

びんご圏域チャレンジフォーラム・ 地域包括ケア市民公開講座

つなぎ・つながる、地域のきずな～人生の最後をどう迎えるのか～

と き 2月2日(土)12時～17時

ところ 芸術文化センター ポポロ

内容

●展示・体験・相談コーナー(12時～17時)

内容 市内の医療・介護・福祉に関する取り組みの紹介、菓子や織物などの販売

●講演会・実践報告(13時～16時10分)

演題／講師 ①遺品整理からみえた人のつながり／メモリーズ株式会社代表取締役 横尾将臣さん②人生の最後をどう生きるか／三原赤十字病院医師 有田健一さん



▲ 横尾将臣さん



▲ 有田健一さん

高齢者相談センター

介護・福祉サービスなどについて相談できる高齢者相談センターを設置しています。「介護サービスを利用したい」「家族の介護が大変だ」など、困った事があれば気軽に相談してください。

東部 どりいむ

……中之町六丁目31番1号(☎0848・61・4410)

南部 三恵苑

……城町三丁目7番1号(☎0848・63・6775)

中央 三原市医師会

……宮浦一丁目15番16号(☎0848・63・7100)

西部 大空

……本郷町船木3105番地3(☎0848・86・2450)

北部 は一もにー

……久井町和草1906番地1(☎0847・32・5007)

※各センターには担当地域があります。詳しくは高齢者福祉課(☎0848・67・6055)にお問い合わせください。



▲いきいき百歳体操を通じて交流の輪が広がります

や生きがいつくりの場になっています。

「サービスケア会議」 専門家がサポート

市では、高齢者の自立を支援するため「サービスケア会議」を開催しています。会議では薬剤師、リハビリテーションの専門職、高齢者相談センターの職員が、介護サービスを利用している一人ひとりの高齢者について、今より元気になるためにはどうしたら良いかを考え、担当のケアマネージャーへ助言しています。

例えば、急に痩せてふらつきがある人が、筋力をつけるための体操をしても、体に負担がかかるだけです。まずはしっかりと食事を取り、体力をつけてもらうために、痩せた原因を探り、適切に対処する必要があります。「何を食べているのか」「入れ歯は合っているのか」「薬の副作用はないか」などさまざまな視点で分析し、必要な支援を考え、提案します。

このように、高齢者が今より元気に
なり、自立して生活できる方法をさまざまな視点から考えることで、よりの確な支援を行うことができます。



▲会議ではさまざまな視点で元気になる方法を考えます

生き生きと暮らせる 地域づくりを

高齢化が進み、介護や支援が必要な人の増加が見込まれる中、一人ひとりが高齢になったときに自分はどうありたいかを考え、高齢になっても生き生きと安心して住むことができる地域づくりを進めていくことが大切です。みんなで一緒に取り組んでいきましょう。

高齢者福祉課

☎0848・67・6055



人権教育・啓発推進計画案への意見を募集します (パブリックコメント制度)

人権教育・啓発推進計画の素案について皆さんの意見を募集し、それに対する市の考え方を公表するとともに、意見を考慮して最終的な計画を作成します。

「目標に加えて欲しい」「こんな事例を検討してはどうか」など、意見を寄せてください。

募集する計画案 人権教育・啓発推進計画

計画の概要 市が今後実施する人権教育・啓発の方向性などについて定めるもの

公表と意見の提出期間 1月17日(木)～2月7日(木)

計画と意見書(様式)の設置場所 人権推進課(市役所本庁4階)、情報公開コーナー(市役所本庁3階)、各支所、保健福祉課(サン・シープラザ3階)、

各保健福祉センター、中央・本郷・久井・大和図書館、市ホームページ
提出できる人 市内在住・在勤・在学の人、市内に事業所がある個人・法人
提出方法 持参、郵送、ファクス、Eメール

提出先 人権推進課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848-67-6044 FAX0848-67-6164 📧jinken@city.mihara.hiroshima.jp)、各支所
※意見に対する個別の回答は行いません。市ホームページなどで提出された意見と市の考え方を公表します。



▲市ホームページの2次元コード

市の公用封筒に広告を掲載しませんか

対象 長形3号=2万枚、角形2号=1万8千枚

掲載期間 3月から全ての封筒を使い切るまで

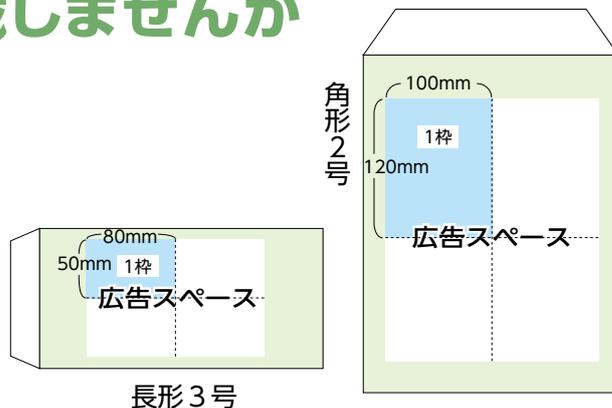
募集枠数 20枠

掲載料 1枠65,000円

※掲載基準や審査があります。詳しくは市ホームページで確認してください。

申し込み 17日(木)(必着)までに申込書(提出先、市ホームページに用意)と必要書類を管財課へ

☎管財課(市役所本庁4階) ☎0848-67-6012



健康診査を受けましょう 今年度最後の集団健診を実施します

申し込み 2月の健診は1月18日(金)までに、3月の健診は1月31日(木)までに、持参または郵送で申込書(提出先、各支所、各保健福祉センターなどに用意)を保健福祉課(〒723-0014城町一丁目2番1号 ☎0848-67-6053)へ

●電子申請でも申し込みできます。右の2次元コードを読み込めば、申請画面を呼び出せます。



2次元コード ▶

とき	ところ	受付時間	検査項目	対象年齢
2月20日(水)・21日(木)	リージョンプラザ	9時～10時 女性限定 ※託児あり。レディースデイ検診	乳がん検診(マンモグラフィ) 子宮頸がん検診 大腸がん検診	40歳～ 20歳～ 40歳～
3月4日(月)	本郷生涯学習センター			
2月22日(金)・3月5日(火)～8日(金)	リージョンプラザ	8時30分～10時30分 ※託児なし。	基本健診 特定健診 肝炎ウイルス検診 胃がん検診(バリウム) 肺がん・大腸がん検診 乳がん検診(マンモグラフィ) 子宮頸がん検診 前立腺がん検診	20歳～ 40～74歳 40歳～ 50歳～ 40歳～ 40歳～ 20歳～ 50歳～

※定員・料金など詳しくは申込書で確認してください。

三原の食材×熊谷喜八 スペシャル・ディナー Vol. 4

2月2日(土) 18時～

日本を代表する料理人で三原市ふるさと大使の熊谷喜八さんが、トークと華麗なライブキッチンを披露します。三原の食材を使ったオリジナルコース料理をお楽しみください。

※収益金の一部は豪雨災害の被災者支援のため寄付されます。

ところ フォレストヒルズガーデン(本郷町上北方)
※隆景広場(JR三原駅西口)から無料送迎バス(要予約)があります。

定員 120人(申し込み先着順)

料金 15,000円(フリードリンク、特別レシピ付き)

申し込み先 三原観光協会
(☎0848・67・5877)



▲昨年のコース料理の一部



▲熊谷喜八さん

芸術文化センター ポポロ

セトウチジャズキャッスル'19 ースペシャルライブー

2月24日(日) 14時～

全席自由
入場券販売中

ところ ホワイエ
出演 権上康志(ベース)、市原 ひかり(トランペット)、片倉 真由子(ピアノ)、横山和明(ドラムス)、ポポロ・ジュニアスウィング・オーケストラ

入場料 2,500(2,000)円、中高生500円、小学生以下無料

※()内は前売り券の料金。

販売場所 ポポロ、ポポロオンライン ほか

☎セトウチジャズキャッスル実行委員会(☎080・3314・1108)



消防出初式

20日(日) 9時～11時

ところ 消防本部(宮浦一丁目)

内容 式典、訓練の披露など

※雨天の場合は10時から中央公民館で式典のみ実施。

参加団体 消防本部(署)、消防団、沼田東小学校少年消防クラブ、YAYOIバトンスクール、県防災航空センター



▲県の防災ヘリも訓練に参加します



▲昨年の消防出初式の様子

☎消防本部警防課(☎0848・64・5924)

みはらし環境会議バスツアー

25日(金) 10時～15時30分

エネルギーの作り方を学び、地球環境について考えるバスツアーを開催します。

ところ 集合:市役所本庁・各支所付近

※詳しくは申し込み時に案内。

内容 竹原火力発電所(竹原市)やガストピアセンター(広島市)の見学、家庭用燃料電池システム(エネファーム)の仕組みの学習

定員 15人(申し込み先着順)

参加費 1,000円(昼食代を含む)

申し込み 18日(金)までに、電話、ファクスまたはEメールで①住所②名前③電話番号をみはらし環境会議事務局(生活環境課内☎0848・67・6194☎0848・67・6164✉seikatsukankyo@city.mihara.hiroshima.jp)へ



▲ガストピアセンター

道の駅 よがんす白竜

よがんす新春大感謝祭

6日(日) 10時～16時

内容 オーガニック赤ワインとミネストローネの振る舞い、パン福袋(限定20個)・マルゲリータの販売

☎道の駅 よがんす白竜(☎0847・35・3022)



▲ミネストローネ

生活情報 掲示板

枯れても「落ちない」葉で作った
合格祈願カードを無料配布

とき 9日(水)9時30分～
ところ リージョンプラザ 展
示ホール

配布数 350枚

(先着順)

※受験者1人につき

1枚です。



問い合わせ先 生活環境課(☎
0848・67・6194)

献血に協力を

とき 18日(金)10時～13時、14
時～16時

ところ フジグラン三原

問い合わせ先 保健福祉課(☎
0848・67・6053)

特定計量器(ばかり)の定期検査

実施期間 17日(木)～30日(水)
対象 商店、工場、学校、病院、

薬局、野菜・果物の出荷や小
口貨物取扱などで、取引や証
明にはかりを使用する人
※対象者には案内を送付します。

問い合わせ先 商工振興課(☎
0848・67・6072)

1月26日は文化財防火デー

文化財を守り、後世に伝えて
いきましょう。

●消防訓練

とき 26日(土)9時～
ところ エヒメアヤメ自生南限
地帯付近(帯沼田西町松江)

問い合わせ先 消防署西部分署
(☎0848・86・2119)

証明書のコンビニ交付を休止

システムの変更作業に伴い、
コンビニなどに設置されている
キオスク端末で、住民票の写し
などの各種証明書を取得できる
サービスを休止します。

とき 28日(月)終日
問い合わせ先 市民課(☎08
48・67・6047)

ミツバチ飼育届の提出を

養蜂振興法に基づき、ミツバ
チを飼育する場合は届け出が必
要です。飼育している人、また
は飼育する予定のある人は届け

市のホームページに 広告を掲載しませんか

広告を掲載するトップペー
ジは年間100万ビューを超え、
多くの人に見られています。

掲載場所 市ホームページの
トップページ

掲載期間 4月
～来年3月

掲載料(1枠)
月額1万円

申込期限

3月20日
(水)まで

※掲載基準や
審査が詳細
は市ホーム
ページで
確認して
ください。

申し込み先 秘書広報課
(☎0848・67・6007)



出てくたさい。

提出期限 31日(木)まで

問い合わせ先 県東部畜産事務
所(☎084・921・1311)

催し

新成人のつどい(成人式)

とき 13日(日)14時～16時

ところ 芸術文化センターポポロ
対象 平成10年4月2日～平成
11年4月1日生
まれの人

※介助が必要な
人は事前に連絡して
ください。



問い合わせ先 生涯学習課(☎
0848・64・2137)

恋活・婚活を応援 みんなで魅力アップセミナー

とき 2月2日(土)①10時～11

時(男性)②11時10分～12時10
分(女性)

ところ 中央公民館
内容 恋活・婚活に役立つ魅力
アップのポイントを学ぶ

講師 マリッジカウンセラー
後藤理恵さん

対象 市内在住で20～40歳の未婚の人
定員 各20人(申し込み先着順)

申し込み 1月24日(木)まで
に子育て支援課(☎0848
・67・6045)へ

所得税と市民税の雑損 控除などの申告相談会

とき ①2月4日(月)～8日(金)

②2月11日(月・祝)～15日(金)
※いずれも受け付けは8時30分～16時。

ところ ①本郷支所別館②三原
税務署

対象 豪雨災害により住宅や家
財などが被災し、雑損控除を

男女共同参画社会づくり表彰 みんなの男女共同参画講演会

男女共同参画社会づくりに貢献した個人・事業者を表彰します。表彰式の終了後、広島ホームテレビ「みみよりライブ 5up!」にコメンテーターとして出演中の村上 たかしさん(漫画家)、村上佳代子さん(幼児教育講師)を講師に招いて、講演会を開催します。

とき 20日(日)13時~15時10分

※講演会は13時50分から。

ところ 市民福祉会館

5階

演題 家族の会話を大切に

定員 150人(先着順)

※希望者は直接、会場へ。

問い合わせ先 人権推進課(☎0848・67・6044)



▲村上 たかしさん・佳代子さんのイラスト

受ける人
※希望者は直接、会場へ。
問い合わせ先 市民税課(☎0848・67・6031)

市民ギャラリーの催し

●三原やっさ踊り振興協議会
公開練習
とき 8日(火)18時30分~

●老人大学写真コース作品展
とき 9日(水)~15日(火)9時~17時(9日は10時から、15日は16時まで)

●三原市中学校美術作品展
とき 12日(土)~15日(火)10時~18時(15日は15時まで)

●キャンフォトクラブ備後写真展
とき 21日(月)~25日(金)10時~17時(21日は12時から、25日は15時まで)

日は15時まで)

●直美の部屋コンサート
とき 23日(水)14時~

出演 瀬川 澄さん(シャンソン)

●老人大学パッチワークコース作品展
とき 24日(木)~28日(月)9時~17時

問い合わせ先 文化課(☎0848・64・9234)

普通救命講習

とき 2月3日(日)9時~12時

ところ 消防署(宮浦一丁目)

内容 心肺蘇生法や止血法などの講習

定員 30人程度(申し込み先着順)

受講料 500円(教材費)

申し込み 2月1日(金)まで

に消防署消防課(☎0848・64・5928)へ

歴史講座「みはらの歴史」

とき ①1月15日(火)②2月19日(火)③3月19日(火)

※いずれも10時30分~12時。

ところ 三原市歴史民俗資料館
テーマ ①古墳時代のみはら地域②巨大な横穴式石室を有する梅木平古墳③飛鳥・奈良・平安時代のみはら地域

講師 歴史民俗資料館専門委員 福井万千さん

定員 各16人(多数の場合は抽選)

申し込み 1月9日(水)までに文化課(☎0848・64・9234)へ

働きたい女性を応援します

●就職などの個別相談

とき 2月6日(水)10時~16時のうち45分

ところ 市民福祉会館4階

定員 6人程度(申し込み先着順)

※託児有り(要予約)。

申し込み・問い合わせ先 県わくくわくママサポートコーナー

0800・200・4515

城下町ウォーク

とき 12日(土)、26日(土)10時

30分~12時

ところ 集合：うきしろロビー

内容 三原城天主台跡や船入櫓など希望する場所を案内

※希望者は直接、集合場所へ。

問い合わせ先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

だるま制作体験教室

とき 17日・21日・24日・28日・31日

日の月・木曜日13時~16時、19日・26日の土曜日10時~12時

ところ 三原だるま工房

内容 土台づくり、面相描き

参加費 600円

申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)



小学生の人権書道作品展

とき・ところ ①1月9日(水)~1月15日(火)9時~18時・②1月15日(火)~1月21日(月)8時30分~17時15分・大和支所③2月5日(火)~2月12日(火)9時~18時・サン・シープラザ4階④2月25日(月)~3月4日(月)9時~18時

※本郷生涯学習センター

②③④25日は12時から。①

11 広報みはら 平成31年1月号

15日②21日は10時まで。

問い合わせ先 人権推進課(☎0848・67・6044)

人権啓発パネル展

とき 12日(土)～20日(日)9時～21時
ところ 本郷生涯学習センター

内容 「みーんな地球の人間だもの」「子どもと人権：貧困」がテーマのパネル展示

問い合わせ先 本郷人権文化センター(☎0848・86・3333)

第17回ほんご芸術フェスティバル

とき 2月3日(日)9時30分～16時

ところ 本郷生涯学習センター
内容 舞踊 器楽合奏・コーラスなどの芸能発表と作品展示

問い合わせ先 本郷コミュニティセンター(☎0848・85・0701)

「2022」全国縦断講演ツアーin広島

とき 2月8日(金)19時～21時
ところ リージョンプラザ

演題／講師 駆け抜ける 2019年、飛躍するための成功の鍵／経営コンサルタント・作家 神田昌典さん

参加費 7560円
申し込み 専用ホームページ

(<https://bit.ly/2P7QPev>)から

問い合わせ先 運営事務局(☎0848・63・5584)

心の相談室「ここケア」

とき 毎週火曜日、第2・4土曜日9時～18時30分

ところ カウンセリングルーム
ここケア(西町一丁目10番8号)
内容 臨床心理士による相談

対象 精神科に通院していない人と家族

料金 3回まで無料

申し込み 1日～3日・14日を除く月～金曜日の8時～17時にカウンセリングルームここケア(☎0848・62・2500)へ

募集

市営住宅の入居者

申込期間 1月21日(月)～2月1日(金)8時30分～17時30分
申込場所 三原市営住宅管理グループ(宮沖四丁目)

※詳しくは同グループのホームページまたは1月21日(月)から申込場所住宅対策課・市民課・各支所で配布する資料で確認してください。

問い合わせ先 三原市営住宅管理グループ(☎0848・62・1800)

県営住宅の入居者

申込期間 1月31日(木)～2月4日(月)8時30分～17時

申込場所 堀田・誠和共同企業体住宅管理センター(宮浦四丁目)

※詳しくは1月24日(木)から申込場所配布する資料で確認してください。



問い合わせ先 堀田・誠和共同企業体住宅管理センター(☎0848・61・2215)

高校・高等専門学校の奨学生

申込期間 1月28日(月)～2月8日(金)

対象 市内在住で①4月に高等学校(定時制を含む)か高等専門学校に入学予定、または4月1日現在で在学中②学資の支払いが困難③他の団体から奨学金を受けていない、の全てに該当する人

貸付期間 高等学校または高等専門学校(月額) 国・公立Ⅱ1万3千円、私立Ⅱ2万円

定員 若干名
※審査・選考があります。

申し込み 申請書(提出先に用意)を入学予定の人は各中学

校、在学中の人は学校教育課(☎0848・67・6154)へ

うきしろカップ

小学生駅伝大会の参加チーム

とき 27日(日)9時～

ところ やまみ三原運動公園

内容 6.4kmを5人でリレー

対象 小学3～6年生

申し込み先 三原浮城ライオンズクラブ(☎0848・63・2253)

バスケットボールチーム 広島ドラゴンフライズを 応援しよう

とき 2月24日(日)13時30分～

ところ 広島サンプラザホール(広島市西区)

※現地集合。
定員 100人
(多数の場合は抽選)



※小学生以下は保護者同伴。

入場料 1600円、高校生以下1300円

※1階自由席で観戦します。

申し込み 1月18日(金)(消印有効)までに往復はがきで参加者全員の①住所②名前③年齢④電話番号を広島広域都市圏協議会(〒730-8586住所不要 ☎082・504・2017)へ

生涯学習講座

各講座とも申し込み先着順です。受け付けは7日(月)10時からです。

講座名	とき	対象	定員	参加費	申込期限	ところ・申し込み先
草木染めと型絵染め (全2回)	①23日(水)②30日(水) 13時30分～15時30分	大人	24人	1700円	21日(月) まで	中央公民館 (☎0848・64・2137)
手作りこんにやく教室	25日(金) 13時～15時30分	大人	20人	500円	23日(水) まで	久井南コミュニティセンター (☎0847・32・6316)
子どもも大人も叩こう 樽太鼓	27日(日) 10時～12時	小学生以上 ※小学3年 生以下は保 護者同伴。	20人	200円	25日(金) まで	本郷コミュニティセンター (☎0848・85・0701)

図書館アラカルト

休館日 中央図書館=1日(火)～4日(金)、14日(月)
本郷・久井・大和図書館=毎週火曜日、1日(火)～4日(金)、14日(月)

中央図書館 (☎0848・62・3225)

- **ねむの木 おはなしのひろば**
とき 1月5日(土)・19日(土)・2月2日(土)
10時30分～11時30分
- **ぼけっといっぱいのおはなし会**
とき 10日(木) 11時～11時30分
- **虹の会 絵本のよみかたり**
とき 12日(土)・26日(土) 14時～14時30分
- **虹の会 0歳からのよみかたり**
とき 18日(金) 10時30分～11時、11時15分
～11時45分
- **読書会**
とき 28日(月) 13時30分～15時
内容 課題本『鹿の王(上)』(上橋 菜穂子/著)
を読み解く

本郷図書館 (☎0848・85・0703)

- **こんぺいとう おはなし会**
とき 24日(木) 10時30分～11時

ほんごう子ども図書館 (☎0848・86・6066)

- **おはなし会**
とき 8日(火) 10時30分～11時、12日(土)・
26日(土) 14時～15時
- **総高お元気マイスターおはなし会**
とき 12日(土) 10時30分～11時

久井図書館 (☎0847・32・7138)

- **おはなし会**
とき 26日(土) 13時30分～14時

大和図書館 (☎0847・33・1115)

- **絵本とおはなしの時間**
とき 6日(日) 14時～14時30分、12日(土)・
19日(土)・26日(土) 10時30分～11時

おすすめ本

『産声のない天使たち』^{ふかざわ ゆき} 深澤友紀/著



50人に1人が死産であることを知っていますか。「赤ちゃんの心臓が止まっています」「赤ちゃんに病気があります」。そんな宣告をされて出産を迎える妊婦たちのグリーフ(悲嘆)ケアなどを紹介します。

『伴走者』^{あそう かも} 浅生 鴨/著

伴走者とは視覚障害のある選手が安心して競技に出られるよう、選手と共に走り、ペース配分や時間管理などをする存在。伴走者の視点でパラスポーツの面白さと世界を知ることができる1冊。



『ベイリーとさっちゃん』

^{たむら あきら} 田村 朗/作 ^{さっか} 栗冠ミカ/絵

お腹の手術のために入院し、不安でたまらないさっちゃん。そんな時にずっとそばで寄り添ってくれるベイリーのおかげで、手術する勇気が湧いてきます。病院などで働き、入院している人たちを支えるファシリテイドッグのお話です。





休日の健診

とき 27日(日)8時30分～

ところ 三原市医師会病院

内容 各種健診・がん検診など

定員 各30人(申し込み先着順)

料金 有料(健診項目による)

申し込み先 三原市医師会病院

☎0848・67・7030

☎0848・67・7067

春よ来いーサーキットウォークで寒さを吹き飛ばそう

とき 2月3日(日)8時～13時30分

※雨天中止。

ところ 集合:やまみ三原運動公園

内容 ラジオ体操、

ストレッチ、フ

ォームの指導、

ウォーキング



※歩く距離は1～30km内で自由に設定できます。

申し込み先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

自分の血糖値を知っていますか

市内の薬局で血糖値の簡易測定ができます。糖尿病の予防・早期発見につなげましょう。

実施薬局(3月末まで)	問い合わせ先	実施薬局(1月末まで)	問い合わせ先
センター薬局日赤前店	0848・81・0577	ウォンツ三原古浜薬局	0848・81・0150
ときわ薬局	0848・62・2953	さくら薬局	0848・64・2821
玉浦薬局	0848・63・2115	なのはな薬局	0848・60・9210
ときわ薬局宮沖店	0848・67・4774	平井薬局	0848・63・9066
三原薬剤師会センター薬局	0848・64・8079	本郷薬局	0848・86・1762
ほのか薬局	0848・81・0585		
佐藤薬局	0848・64・5780		
あゆみ薬局	0847・32・7700		

内容 血糖値の自己測定(6分)、薬剤師による結果説明と指導

対象 40～74歳で特定健康診査を受診していない人

料金 無料(年度に1回)

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

目の相談会

とき 11日(金)10時～17時

ところ サン・シープラザ4階

内容 県内の特別支援学校教員による視力検査と個別相談

対象 乳幼児・中学生と保護者など

申し込み 9日(水)までに保健福祉課(☎0848・67・6061)へ

精神保健福祉相談

とき 16日(水)13時30分～15時30分

ところ 県東部建設事務所三原支所(内一町二丁目)

内容 精神科医師による相談

申し込み 11日(金)までに県東部保健所(☎0848・25・4640)へ

高血圧予防教室

とき ①1月30日(水)②2月7日(木)

※いずれも13時30分～15時。

ところ サン・シープラザ3階

内容 ①小園内科・循環器科理事長 小園亮次さんによる講演②栄養士による講話、減塩食の試食など

対象 2回とも受講でき、収縮期血圧140mmHg以上または拡張期血圧90mmHg以上の人

定員 30人(申し込み先着順)

申し込み先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

運動機器の利用講習

とき 25日(金)13時30分～15時30分

ところ サン・シープラザ3階

内容 安全で効果的に運動機器を利用するための講習

対象 要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の人

定員 10人(申し込み先着順)

申し込み先 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

「く」のなんでも相談

とき 17日(木)13時30分～15時30分

ところ 大和保健福祉センター

内容 精神科医師による相談

定員 2人(申し込み先着順)

申し込み 15日(火)までに大和保健福祉センター(☎0847・34・0960)へ



家族のつどい&勉強会

とき 28日(月)13時30分～15時30分

ところ サン・シープラザ4階

演題/講師 家族も元気になる
お話し/佛教大学准教授 刈山和生さん

男性の料理教室

とき 24日(木)10時～13時

ところ サン・シープラザ3階

対象 65歳以上で1人暮らし、または介護中の男性

定員 30人(申し込み先着順)

参加費 250円

申し込み 17日(木)までに社会福祉協議会(☎0848・63・0570)へ

高齢者生活支え合いサポーター養成講座

とき ①24日(木)②31日(木)

※いずれも13時～16時。

ところ ①サン・シープラザ4階②大和保健福祉センター

講師 県立広島大学講師 手島洋さんほか

対象 市内在住でボランティア活動や地域支援に興味がある人

定員 50人(申し込み先着順)

申し込み 21日(月)までに社会福祉協議会(☎0848・63・0570)へ

申し込み先 保健福祉課(☎0848・67・6053)

とき 11日(金)①10時～10時40分
②11時～11時40分

離乳食教室

とき	とき	医療機関
1日(火)	8時30分～17時30分	三原市医師会休日夜間急患診療所(宮浦一丁目) ☎0848・67・7040
2日(水)	9時～12時、13時～16時	三原赤十字病院(東町二丁目) ☎0848・64・8111
3日(木)	9時～12時、14時～16時30分	興生総合病院(円一町二丁目) ☎0848・63・5500
14日(月)	8時30分～17時30分	三原市医師会休日夜間急患診療所(宮浦一丁目) ☎0848・67・7040

年始・祝日の小児科救急当番医院



●ベビーサロン
とき 24日(木)10時30分～11時40分
ところ サン・シープラザ4階
内容 ふれあい遊びなど
対象 7～11カ月児と保護者

母子保健推進委員さんと遊ぼう

とき 0848・67・6061
対象 乳幼児と保護者
用意する物 母子健康手帳
※希望者は直接、会場へ。
問い合わせ先 保健福祉課 ☎0848・67・6061



子育て支援センターでの相談
とき・ところ ①10日(木)・紅梅認定こども園②18日(金)・大和保健福祉センター③29日(火)・久井認定こども園
※受け付けは①③10時～11時②9時30分～11時
内容 身体測定、育児・栄養・歯科相談、遊びの広場
対象 乳幼児と保護者
用意する物 母子健康手帳
※希望者は直接、会場へ。
問い合わせ先 保健福祉課 ☎0848・67・6061

●母乳相談
とき 9日(水)・23日(水)10時～12時、13時～15時のうち1時間
ところ サン・シープラザ3階
内容 乳房ケアの話、卒乳の相談

ハッピーランド

とき 10日(木)・17日(木)10時～11時45分、13時～14時45分
ところ サン・シープラザ4階
内容 子育ての相談、親子遊びの紹介など
対象 おおむね2歳までの子と保護者
※希望者は直接、会場へ。



子育て世代包括支援センター
すくすくは子育て世代の悩みを解決する身近な相談窓口です。
とき 17日(木)10時～12時
ところ サン・シープラザ3階
内容 妊娠中の生活や出産の話、栄養講座

●ぴよぴよクラブ
とき 25日(金)9時40分～11時
ところ 久井保健福祉センター
内容 大型滑り台遊び
対象 未就園児と保護者
※希望者は直接、会場へ。
問い合わせ先 久井保健福祉センター ☎0847・32・8551

こんにちは 保健師です
子どもが変わる対応のコツ

わが子の困った行動にイライラしてつい叱ってしまったことはありませんか。こうした出来事が繰り返されると、子どもは自信喪失、親は自己嫌悪、困った行動は収まらないという「負の循環」に陥ることがあります。

子どもの好ましい行動に注目し、褒めるなどの肯定的な接し方で、子どもの困った行動を減らす「ペアレント・トレーニング」という方法があります。その一部を紹介します。

まず、子どもの行動をよく観察し、好ましい行動を見つけて褒めます。タイミングは、始め・途中・終わった時です。子どもと視線を合わせて、笑顔で、穏やかに、短い言葉で褒めましょう。その子がどんな褒められ方が好きかをあらかじめ知っておくことも大切です。コツは「結果」ではなく、あくまで「行動」を褒めることです。また、困った行動には過剰に反応しないことも大切です。

市ではペアレント・トレーニングの詳しい内容を紹介しています。興味のある人は保健福祉課(☎0848・67・6359)までご連絡ください。

三原市保健師 なかもときょうこ 中元恭子

●産後セルフケア教室
とき 16日(水)10時～12時
ところ サン・シープラザ4階
対象 産後5カ月までの人
定員 5人(申し込み先着順)
用意する物 母子健康手帳
申込期限 開催日の前日まで

●マタニティスクール
とき 17日(木)10時～12時
ところ サン・シープラザ3階
内容 妊娠中の生活や出産の話、栄養講座

●ひとり親家庭への修学資金・就学支度資金の貸し付け
対象 来年度、高校や大学などへ進学する子がいるひとり親家庭または父母のいない家庭
※他団体から同種の貸し付けを受けている場合は対象外です。
申し込み・問い合わせ先 子育て支援課(☎0848・67・6045)

●産後セルフケア教室
対象 出産前後の人
定員 各4人(申し込み先着順)
用意する物 母子健康手帳
申込期限 相談日の前日まで

●産後セルフケア教室
対象 産後5カ月までの人
定員 15人(申し込み先着順)
用意する物 母子健康手帳
申込期限 開催日の前日まで
申し込み・問い合わせ先 すくすく(☎0848・67・6217)

〜知っ得情報〜



消費生活の心得 30

インターネットの詐欺・模倣品サイトに注意してください

《相談内容》

インターネットの通販サイトで、コートとブーツを購入した。サイトに掲載されていた写真では、かわいくて質も良さそうだったため、クレジットカード決済で購入した。しかし、実際に届いた商品を見てみると、写真とは全く異なる粗悪品だった。返品しようと事業者にメールをしたが返信がない。電話で問い合わせると外国語のメッセージが流れてきて何を言っているのか分からない。

《アドバイス》

こうしたトラブルは、相手方が海外の悪質事業者で、被害を回復することが困難なことが多いため、トラブルを未然に防止することが重要です。

詐欺・模倣品サイトかどうかを完全に見分けることは難しいですが、次のチェックポイントを参考にしてみてください。また、利用する前に、当該サイトに関するトラブルの情報がインターネット上にないかどうかも確認しましょう。

●不自然な表現や間違った表記

日本語の字体や表現に不自然なところがないか、サイトのアドレスの表記におかしいところ(ブランドの正式な英語表記と異なる部分があるなど)はないかを確認しましょう。

●事業者情報・支払い方法・価格など

事業者の住所が書いていない、書いてあっても場所がおかしい、事業者への連絡方法が問い合わせフォームやフリーメールだけになっている、支払い方法が銀行振込のみになっているなど、怪しいところはないか確認しましょう。

大幅に値下げされている場合も、粗悪品である恐れがあるため、安易に購入しないようにしましょう。



消費生活の困り事はこちらへ
消費生活センター ☎0848・67・6410

相談員と一緒に解決策を考えます。
気軽に相談してください。

とき 1日～3日・14日を除く月～
金曜日9時～12時、13時～16時

ところ 市役所本庁5階
※電話相談もできます。

【巡回相談】

とき 11日(金)、18日(金)、25日(金)
14時～16時

ところ 本郷・久井・大和支所

申し込み 相談日の前日までに消費生活センターへ

人権標語

(小学3年生の作品)

いけないよ さげつやいじめ ゆるせない

児童館へおいでよ！

申し込み先 児童館(☎☎兼用0848・67・1123)

ぶらっとタイム

とき 11日(金)
10時30分～11時30分

内容 読み聞かせ・交流など

対象 保護者とおおむね
1歳6カ月までの子

※希望者は直接、会場へ。



親子でつくろう

とき 17日(木)
10時30分～11時30分

内容 簡単パラシュート作り

対象 保護者とおおむね
1歳6カ月～5歳児

定員 20組 参加費 100円

ママチャレンジ

とき 22日(火)
10時30分～11時45分

ところ 市民福祉会館5階

内容 ベリーダンス

対象 18歳未満の子の母親
※託児あり。

定員 15人
用意する物 靴下

高校生とあそぼう！

とき 19日(土)
10時30分～11時30分

内容 総お元氣マイスターによるパ
ネルシアターと節分の工作など

対象 5歳児～小学6年生

定員 15人

わいわいひろば

とき ①29日(火)②31日(木)
10時30分～11時30分

内容 豆まき会

対象 保護者と①0～1歳児

②2～5歳児

定員 各20組

参加費 100円



親子ストレッチ

とき 16日(水)
①10時～10時45分
②11時～11時45分

内容 ストレッチ

対象 保護者と①0歳児
②1～5歳児

定員 各20組



※いずれも申し込み先着順です。受け付けは5日(土)からです。
※開館時間は10時～17時30分です。1日(火)～3日(木)、月曜日は休館日です。

くらしの無料相談窓口

相談日などは変更する場合があります。事前に確認してください。

	相談の種類	と き	と ころ	申し込み・問い合わせ先	
法律・生活	弁護士法律相談	18日(金)※要予約。申し込みは7日(月)8時30分 から。	13時～16時	中央公民館	生活環境課 (☎0848・67・6178)
		2日を除く水曜日 ※要予約。	10時～12時	広島地方裁判所尾道支部 (尾道市新浜)	広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)
	司法書士法律相談	1日～4日・14日を除く 月～金曜日	12時～15時	電話相談 広島相談センター(☎082・511・7196)	
	法的トラブルの解決法・ 窓口の案内	1日～3日・14日を除く 月～金曜日	9時～17時	電話相談 法テラス広島(☎050・3383・5485)	
	交通事故・民事・ 家事相談	1日～3日・14日を除く 月～金曜日	9時～17時	電話相談 県生活センター(☎082・223・8811)	
			9時15分～12時、 13時～16時	電話相談 県東部地域県民相談室(☎084・931・5522)	
	暴力団関係相談	1日～3日・14日を除く 月～金曜日	9時30分～16時	電話相談 暴力追放広島県民会議(☎082・228・5050)	
	登記相談	16日(水)	13時～16時	市役所本庁1階 登記証明コーナー	広島法務局尾道支局 (☎0848・23・2882)
	自立サポート相談	1日～3日・14日を除く 月～金曜日	8時30分～17時15分	サン・シープラザ4階	自立相談支援センターみはら (☎0848・67・4568)
	障害者なんでも相談	16日(水)※要予約。	14時～16時	本郷保健福祉センター	障害者生活支援センター (☎0848・63・3319 ☎0848・63・3359)
		11日(金)※要予約。	10時～12時	大和保健福祉センター	
		23日(水)※要予約。		久井保健福祉センター	
	成年後見専門相談	10日(木)※要予約。	14時～16時	サン・シープラザ3階	
	心配ごと相談	金曜日	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570)
		9日(水)・23日(水)		本郷支所	(☎0848・86・3607)
		9日(水)・16日(水)	9時～12時	久井保健福祉センター	(☎0847・32・7101)
		11日(金)		大和保健福祉センター	(☎0847・34・1214)
		18日(金)		大和人権文化センター	(☎0847・33・1308)
	不動産相談	18日(金)	10時～15時	サン・シープラザ4階	
戦没者遺族相談	17日(木)	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)	
行政相談	21日(月)				
教育・子育て	学校生活・勉強などの 悩み相談	1日～3日・14日を除く 月～土曜日	9時～17時45分(土曜日 は8時30分～17時15分)	リージョンプラザ2階 ※電話相談も可。	三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)
	学校生活の悩み・ 体罰などの相談	1日～3日・14日を除く 月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 三原子どもサポートダイヤル(☎0848・67・6173) ※時間外は留守番電話で対応。	
	療育・教育相談	7日(月)・28日(月)	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
	家庭児童相談	1日～3日・14日を除く 月～金曜日 ※9日(水)は要予約。	9時30分～16時	サン・シープラザ3階	家庭児童相談室 (☎0848・61・0121)
	児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 保健福祉課(☎0848・67・6088)	
健康	アレルギー疾患相談	15日(火)※要予約。	13時30分～15時30分	県東部保健所 (尾道市古浜町)	県東部保健所 (☎0848・25・4641)
人権	人権相談	1日・2日を除く火・水・金 曜日	10時～16時	サン・シープラザ3・4階	人権推進課 (☎0848・67・6044)
		10日(木)	13時～16時		
		3日・14日を除く月・木曜日	10時～16時	市役所本庁4階	
	女性の人権相談	1日～3日・14日を除く 月～金曜日	8時30分～17時	人権文化センター	(☎0848・66・1111)
				本郷人権文化センター	(☎0848・86・3333)
	子どもの人権相談	1日～3日・14日を除く 月～金曜日	8時30分～17時15分	大和人権文化センター	(☎0847・33・1308)
	電話相談 法務局常設電話相談所(☎0570・003・110)				
女性相談	1日～3日・14日を除く 月～金曜日	9時30分～16時	サン・シープラザ3階	電話相談 女性の人権ホットライン(☎0570・070・810) 電話相談 子どもの人権110番(☎0120・007・110)	女性相談室(☎0848・61・0122)
水防・災害対策本部専用電話			(☎0848・67・6868 ☎0848・67・6164)		



豪雨災害の影響により一部区間で運休していたJR呉線が全線で運転を再開。ホームに入ってくる観光列車「瀬戸内マリンビュー」を太鼓の音で歓迎しました(12/15 JR呉線運転再開イベント JR三原駅)



▲「リンゴを食べて元気に過ごしてね」。子どもたちは津軽みらい農協から贈られたリンゴをサンタさんから受け取りました(12/5 善意のりんご贈呈式 円一保育所)



▲約3万5千本のペットボトルを使って作られた光の作品が来場者を魅了しました(12/1 冬ホテル2018 久井町吉田)



▲全盲の落語家・桂 福点さんと耳の聞こえないマジシャン・ミスターかわづさんが会場を大いに沸かせました(12/15 障害者週間啓発事業 リージョンプラザ)



▲来館者の皆さんがハープの音色を楽しみました(12/15 クリスマス観望会&ハープ演奏会 宇根山天文台)



▲目標をグラウンドに掲げ、懸命に練習する選手たち

青空の下、声を掛け合いながら全力で白球を追いかける球児たち。小坂町のグラウンドで練習に励むのは創部15年を迎えた市内唯一の中学生軟式野球クラブ「三原浮城ベースポールクラブ」の選手です。同クラブは昨年11月に山口県で行われた全日本少年秋季軟式野球中国大会で優勝しました。レギュラーの多くを占めた3年生が引退し、1・2年生だけの新チームで大会に臨みましたが、試合経験者がチー

ムを引っ張り、全ての試合を1点差で競り勝つ勝負強さを見せました。キャプテンの森本凌平さん(幸崎中学校2年)は「強みはチームワーク」と話します。いつも声掛けを大切にし、特に試合の流れが悪いときは気付いた人が全体に声を掛けて自分たちを盛り上げます。「全員で戦うという意識を持つ」ことがチームのめざす姿です。試合後は出場した選手もそうでない選手もチームや自分の良かったところと悪かったところを話し合い、全体で共有しています。全ての選手がいつでも試合に出られる状態であるためです。

野球ができる環境を作ってくれている周りの人や場所に感謝し、毎年地域の清掃活動にも参加しています。「自分たちが野球をできるのは周りの



人たちのおかげ」と声をそろえる選手たち。クラブ方針の中にもある「感謝の気持ち」を大切にし、持ち前のチームワークで目標の全国制覇に向け、一丸となります。

※このコーナーでは、スポーツや文化・芸術活動などに情熱を注ぐ若者や子どもたちを紹介します。

情熱 × 若者

ミハラのチカラ

STORY 32

チークワークを大切に

めざせ全国制覇

三原浮城ベースポールクラブの皆さん

朝日を浴びて出漁

撮影エピソード 撮影者 ただおさむ 棚田 修さん

赤く染まる海霧の中を1隻の漁船が漁場をめざして進みます。ほかでは見られないこの光景はとても素晴らしいです。



●撮影年月 平成30年12月
●撮影場所 稲荷神社(須波二丁目)

写真・絵を募集しています

テーマ

～あなたが残したい三原の風景～

応募資格 市内在住・在勤・在学の人
選考 秘書広報課で選考

※応募作品の著作権は市に帰属し、市の公式フェイスブックで紹介させていただく場合があります。

※応募作品は返却しません。

申し込み 郵送またはEメールで写真(L判・データ)か絵(大きさは画用紙A3サイズまで)と①名前②住所・電話番号③撮影・制作日④撮影・題材場所⑤作品名⑥作品エピソード(70字以内)を秘書広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007 hishokoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ

みはら再発見 わたしのまちのふるさと大使

市の情報発信や産業・観光などの振興のため、市にゆかりのある15人と1組に「三原市ふるさと大使」を委嘱しています。

最終ページでは、三原市ふるさと大使の皆さんの三原の好きなところや思い出などを紹介します。

観光課 ☎0848・67・6015

念ずれば叶う

(原晋さんの直筆メッセージ)



青山学院大学陸上競技部監督
原 晋 さん

三原市糸崎出身。中学校から本格的に陸上競技を始め、世羅高校、中京大学へ進学後、中国電力(株)に入社。平成16年から青山学院大学陸上競技部の監督を務め、箱根駅伝で4年連続の総合優勝を達成。テレビ番組にも出演するなど、さまざまな場面で活躍している。

「今や箱根駅伝はお正月の風物詩となりました。結果はどうあれ各大学の学生たちの頑張りを見ていただき、今年も新たな気持ちで頑張るぞ!!と思っただけなのであれば幸いです。同郷のよしみとして、ほんの少しだけ青山学院大チームを応援してくださいね」

—三原市での思い出を教えてください。

「私が長距離選手として歩みだした小学校4年生の時に参加した『三原市健康マラソン』です。糸崎小学校4年生の同期の中でも背の順で前から数番目の小柄な私でしたが、走ることに多少なりとも自信はありました。初めてのマラソン大会に心躍らせ出場しました。結果優勝はできませんでしたが上位でゴールしたことを記憶しています。それ以降、走る喜びに目覚め地域のさまざまなマラソン大

会へ出場することになりました。今こうして箱根駅伝の指導者として日本長距離界に携わらせていただいているのも、あの大会の存在が大きかったですね」

—三原市の魅力はどこだと思えますか。

「新幹線が止まる駅、空港、港などの施設と海、山、川の豊かな自然があるまちは、全国の市町村の中でもあまり例がないのではないのでしょうか。自信を持ってPRしたいまちですね」
—市民の皆さんへのメッセージをお願いします。



私の好きな風景

「御山」(糸崎町)から見る瀬戸内海の島々は心和む風景ですね。

あ・と・が・き

お正月といえは箱根駅伝。子どもの頃は父がテレビを独占して観戦するため、あまり好きではありませんでしたが、今や私もすっかり箱根駅伝のとりこに。毎年、テレビにかじりついて応援しています。ゴールに向かって懸命にたすきをつなぐ選手たちの姿は胸を熱くさせますね▼今年の私の目標はパワフルに過ごすこと。箱根駅伝の選手のように力強く、そして粘り強く1年を駆け抜けたと思います(F)

三原市の人口 (11月30日現在)

※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

世帯数	43,689 世帯 (-219)
人口	94,456 人 (-1,349)
男	45,241 人 (-619)
女	49,215 人 (-730)

人口移動の詳細については
広島県 人口移動 月報 で
検索

税などの納期 (普通徴収)

- 市県民税 (第4期)
 - 国民健康保険税 (第7期)
 - 介護保険料 (第7期)
 - 後期高齢者医療保険料 (第7期)
- 納期限 31日(木)まで
夜間収納窓口(19時まで)
3日を除く木曜日

航空機の騒音測定結果(11月分)(Lden)

- ▶正広局(本郷町善入寺正広)=50.6
- ▶本郷局(本郷町船木川西上)=54.5

平成31(2019)年1月号
第166号 毎月1日発行
編集・発行／三原市秘書広報課

〒723-8601 広島県三原市港町三丁目5番1号
秘書広報課 ☎0848・67・6007
市ホームページ <http://www.city.mihara.hiroshima.jp/>

再生紙と大豆インクを使用しています。
点字版や録音テープ・CDも発行しています。問い合わせは秘書広報課へ。